

働き方改革アクションプラン

会社名	日本カーバイド工業株式会社	従業員数	③300人～999人
------------	---------------	-------------	------------

① 長時間労働の是正（KPI）

1. 月間平均の時間外労働時間数（休出含む）60時間超えを年間平均0.5%以下で維持する。
月間平均の時間外労働時間数（休出含む）45時間超えを年間平均1.5%以下で維持する。
2. 定時退社日において1年以内（2018年末まで）に定時後30分以内の退社率を90%にする。

① 長時間労働の是正（行動計画）

1. 毎月時間外労働時間数（休出含む）45時間越えの社員をピックアップし、長時間労働の原因と翌月以降の対策を上司に報告させる。
2. 定時退社日の定時退社を徹底する。
 - （1）毎月最終金曜日を定時退社日として設定する。
 - （2）定時退社日の1週間前に定時退社を啓発する社内通知を行う。
 - （3）定時退社日に部門長から部員に対して定時退社の啓発を行う。
 - （4）退社結果を確認し、部門長と情報共有する。

働き方改革アクションプラン

会社名	日本カーバイド工業株式会社	従業員数	③300人～999人
------------	---------------	-------------	------------

② 年休の取得促進（KPI）

1. 会社全体の有給取得率 75%以上を維持する。
2. 個人の有給取得率を 50%以上にする。

② 年休の取得促進（行動計画）

- ・時間単位年休制度導入の検討
- ・管理職による率先した年休取得
- ・年間就業カレンダー作成時において、計画年休を設定する。（3～5日/年）
- ・年休付与6ヵ月後から毎月取得状況を集計し、部門長と情報共有し、取得率の低い社員に取得を促す。

働き方改革アクションプラン

会社名	日本カーバイド工業株式会社	従業員数	③300人～999人
------------	---------------	-------------	------------

③ 柔軟な働き方の促進（KPI）

1. 配偶者出産休暇の取得率を100%にする。（過去3年間の取得率平均78%）
2. 2021年までに男性社員の育休取得者を1名つくる。
3. 2021年までにリアルタイムで就業状況確認ができるようなITツールを導入する。

③ 柔軟な働き方の促進（行動計画）

1. (1) 入社時研修に休暇制度について説明する。
(2) 結婚など家族異動届提出の際、面談などを行い休暇制度について説明し、取得促進する。
2. (1) 社内イントラネットで育児休暇取得を推奨する。
(2) 結婚した男性社員に対して、育児休暇制度を説明する。
3. (1) フレックスタイム制度導入の検討。
(2) 交替勤務者の半日休暇制度、休日増加の導入検討。
(3) 新しい就業システムを導入により、社員自身がリアルタイムで就業状況を確認できるようにし、長時間労働の抑制や年休取得促進につなげる。
(4) 外出先からTV会議システムを利用できるようにする。